



学校だより

TEL 059-386-0012
FAX 059-387-0895
校長 楠田 謙治

すべての子どもに
居場所とやる気を



<https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/esasahigaoka>

令和5年12月5日 No.14

11月22日(水), 社会見学(リトルワールド)に行ってきました【5年生】。

先月(11月)の22日(水), 秋晴れの下, 5年生が社会見学で, 野外民族博物館:リトルワールド(愛知県犬山市)に行ってきました。当日の様子(一部)を, 写真にて紹介致します。



◇ 12月9日(土)は、「クリーン旭が丘(雨天決行)」の日です(お知らせ)。

今週の12月9日(土)は, 旭が丘地区まちづくり協議会が主催する「クリーン旭が丘(雨天決行)」の日です。当日は朝9時から, 旭が丘のまちを綺麗にする目的で, 各御家庭の近くから旭が丘小学校までの道端のゴミを拾って, 旭が丘小学校の体育館前(駐車場)に集まるという取組が行われます。既に申し込みをされた方は勿論, 当日参加も可ですので, 奮って御参加ください。なお, 「参加賞(旭が丘地区まちづくり協議会から)」や「焼き芋販売(PTAおやじクラブによる)」もあるとのことです。宜しくお願い致します。

◇ 11月7日(火), 白子中学校区(白子中, 旭が丘小, 桜島小, 稲生小)

「合同学校運営協議会」が実施されました(@白子中学校)。

先月(11月)の7日(火), 白子中学校区(白子中, 旭が丘小, 桜島小, 稲生小)の学校運営協議会委員(自治会長, 主任児童委員・民生児童委員, まちづくり協議会関係者, PTA役員他)の皆様が一堂に会して、「合同学校運営協議会」が実施されました(@白子中学校)。義務教育期間の9年間を通して、地域の子どもたちを見守り育てていくために、今回は、下表にある3つのテーマで交流を行いました(委員の皆様から出された主な意見をまとめました)。この3つのテーマにつきましては、今後も、白子中学校区(白子中, 旭が丘小, 桜島小, 稲生小)の共通の取組として進めて参りますので、御理解・御協力(ご協力)の程、宜しくお願(ねが)い致します。

あいさつ・交通安全	家庭学習の定着	スクリーンタイムの縮減
<p><あいさつ></p> <ul style="list-style-type: none"> 各校地域の皆様(みなさま)が、交差点等に立って声をかけてくださっている。声をかけると、挨拶を返せる子が多いが、全員ではない。でも、大人から挨拶することが大切だ(たいせつ)と思う。 中学生になると、挨拶を返せる子が増えてくる様(よう)である。 学校でも指導(しどう)をして頂(いた)だしているが、全員が挨拶できるまでには至(いた)っていない。 家庭にお願(ねが)いすることにも限界(げんがい)がある。学校と家庭の連携(れんけい)を図り、挨拶ができる子を増やしていきたい。 <p><交通安全></p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの様子を見ていると危(あぶ)ない場面(ばめん)が多(おほ)くある。 これまでも、地域(ちいき)の中(なか)の危(あぶ)ない箇所(かしょ)を知らせたり直(なお)したりしてきた。 学校と家庭と地域(ちいき)で、協(きょう)力(りき)して交通安全(こうつうあんぜん)を考(かんが)えていくことが大切(たいせつ)である。 いろいろな場面(ばめん)で、危(あぶ)険(けん)なことを教(おし)えていかないと(い)けない。 	<ul style="list-style-type: none"> 理解(りかい)できない、分(わ)からないからやりたくないという気持(きもち)が生ま(う)まれる。 勉強(べんきょう)をする期間(きかん)(強(きょう)化(か)適(てい)間(かん))を設(た)けると子(こ)どもたちは頑(がん)張(ば)る。 保護者(ほごしや)も毎(まい)日(にち)勉強(べんきょう)を見ることはでき(き)ない。 中学生(ちゅうがくせい)は、部活(ぶかつ)があるの(の)で時間(じかん)に余(あ)裕(ゆう)がない。 子(こ)どもによつては、朝(あさ)、宿題(しゅくだい)をする子(こ)がいる。 保護者(ほごしや)の負(お)担(たん)が大(おほ)きいので強(きょう)化(か)適(てい)間(かん)等(らう)があると協(きょう)力(りき)しや(し)やすい。 そもそも家庭学(かていがく)習(しゅう)とは何(なに)かを考(かんが)えることも大(たい)切(せつ)。勉強(べんきょう)だけ(だけ)でなく、母(はは)親(おや)と料(りょう)理(り)をするこ(こ)と等(らう)もよいのでは(では)ないか。 低学(ていがく)年(ねん)のう(うち)に定(てい)着(ちやく)させない(せ)いと、高学(こうがく)年(ねん)にな(な)るとも(も)っとしな(し)なくなる。 子(こ)どもは、自(じ)分(ぶん)が好(す)きな分(ぶん)野(や)は一生(いっしょう)懸(けん)命(めい)に取(と)り組(く)む。 クロムブ(クロムブ)ックが主(しゅ)流(りゅう)にな(な)ってき(き)て、親(おや)が子(こ)どもの勉(べん)強(きょう)を見(み)るこ(こ)とが難(むずか)しくな(な)ってき(き)た。 子(こ)どもそれぞれ(それぞれ)に合(あ)った勉(べん)強(きょう)の仕(しかた)方(かた)を模(も)索(さく)するこ(こ)とも必(ひつ)要(よう)で(で)ある。 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭内(かていない)での時(じ)間(かん)のコン(コン)ト(ト)ール(ール)が、昔(むかし)に比(ひ)べて難(むずか)しくな(な)ってき(き)た。 親(おや)と子(こ)どもの通(つう)信(しん)手(て)段(だん)のため(ため)にス(ス)マ(マ)ホ(ホ)の普(ふ)及(きつ)が低(てい)年(ねん)齢(れい)化(か)して(して)いる。 大人(おとな)自(じ)身(みん)身(みん)、ス(ス)マ(マ)ホ(ホ)使(し)用(よう)につ(につ)いてコン(コン)ト(ト)ール(ール)で(で)き(き)てい(い)ない人(ひと)が多(おほ)い。 部活(ぶかつ)や外(あそ)遊(あそ)び、運(うん)動(どう)の時(じ)間(かん)が減(へ)っ(つ)てき(き)てい(い)る。 SNS(SNS)を(を)通(つう)じ(じ)たい(たい)い(い)じめ(じめ)が(が)増(ふ)えて(えて)き(き)た。 ス(ス)マ(マ)ホ(ホ)の使(つか)い(い)方(かた)を、家(か)庭(てい)(親(おや)と子(こ))で(で)話(はな)し(し)合(あ)うこ(こ)とが大(たい)切(せつ)。 ス(ス)マ(マ)ホ(ホ)は親(おや)のもの(もの)で、子(こ)どもは借(か)り(り)て(て)い(い)るこ(こ)とを認(にん)識(し)さ(さ)せる(せる)べき(べき)。 家庭内(かていない)で使(つか)う場(ば)所(しょ)・時(じ)間(かん)のル(ル)ール(ール)を(を)決(き)めるこ(こ)とが大(たい)切(せつ)。自(じ)室(しつ)に持(も)ち込(こ)ま(ま)せ(せ)ない。 SNS(SNS)で(で)のい(い)じめ(じめ)は、ク(ク)ラ(ラ)ス(ス)内(ない)だけ(だけ)で(で)なく、全(ぜん)国(こく)の人(ひと)か(か)ら(ら)い(い)じめ(じめ)ら(ら)れる(れる)(拡(かく)散(さん)の力(ちから)が大(おほ)きい)という側(そく)面(めん)が(が)あ(あ)る。昔(むかし)と今(いま)とは全(ぜん)く違(ちが)う。 健康(けんこう)被(ひ)害(がい)(近(きん)視(し)やド(ド)ラ(ラ)イ(イ)アイ)等(らう)の(の)へ(へ)い(い)が(が)い(い)弊(へい)害(がい)も(も)あ(あ)る。 親(おや)がも(も)っと真(ま)剣(けん)に、ス(ス)マ(マ)ホ(ホ)等(らう)の使(し)用(よう)につ(につ)いて干(かん)渉(しやう)・制(せい)御(ぎよ)する(する)べき(べき)。 学(がく)校(こう)か(か)ら(ら)の保(ほ)護(ご)者(しや)へ(へ)の教(きょう)育(いく)も(も)必(ひつ)要(よう)。 保(ほ)護(ご)者(しや)は子(こ)どものス(ス)マ(マ)ホ(ホ)使(し)用(よう)に對(たい)して(して)も(も)っと関(かん)心(しん)を(を)持(も)ち(ち)布(ふ)さ(さ)や(や)悪(あく)影(えい)響(きやう)につ(につ)いて知(ち)るこ(こ)とが必(ひつ)要(よう)で(で)ある。 大人(おとな)自(じ)身(みん)身(みん)、使(つか)い(い)方(かた)を見(み)直(なお)す(す)べき(べき)。